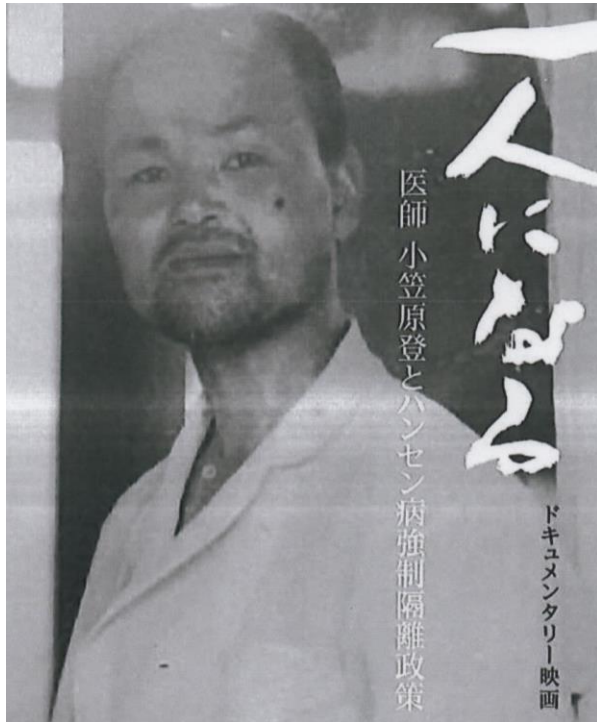


令和4年度

人権啓発映画会

一人になる

～医師 小笠原登とハンセン病強制隔離政策～



群れるな、ひとりになれ
みんなになるな ひとりになれ

小笠原登さんの生涯をハンセン病強制隔離政策の歴史のなかでたどるドキュメンタリー映画。

私たち一人ひとりが正しい知識を持ち、課題解決に向け、一緒に学び考えましょう。

語り／竹下景子

監督／高橋一郎 撮影／原ひろし

プロデューサー／鶴久森典妙

企画・製作／「一人になる」制作実行委員会

製作協力／「もういいかい」映画製作委員会

★ドキュメンタリー映画／2021年／カラー／日本語字幕版



阪急芦屋川・阪神芦屋から徒歩約20分、JR芦屋から約5分

日時：11月12日(土)

午後1時30分～〔99分〕(開場：午後1時)

会場：芦屋市立上宮川文化センター 3階 ホール

※3階通路では、映画「一人なる」の関係資料を展示しています。ぜひご覧ください。

定員：60名 (事前申し込み制) 無料

11月2日(水)午前9時30分から下記にて電話受付。 ※定員になり次第締め切ります。

※ 平日午前9時～午後5時受付 (土日祝を除く。)

申し込み先：芦屋市立上宮川文化センター

電話番号：0797-22-9229

(芦屋市上宮川町10番5号)

※会場(ホール)は土足厳禁です。上履きと靴袋(外履き入れ)を必ずご持参ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自宅で事前検温の上、必ずマスク着用でお越しください。